

教育課程特例校による特別の教育課程の編成方針等

能登町立小木小学校

1. 特別の教育課程の概要

教育課程特例校として「里海科」を設定し、小学校5、6年生において年間35時間を履修する。海の豊かな自然と親しむ活動、身近な社会の中での海との繋がりを感じられるような体験活動、海について調べる活動等を通して、海に対する豊かな感受性を培い、海に対する関心を高めるとともに、水産資源、船舶運輸などの海と人間の関係および海を通じた世界の人々との結びつきについて理解させ、持続可能な社会の形成者としての資質・能力を養うことを目指す。

2. 学校又は地域の特性を生かした特別の教育課程を編成して教育を実施する理由

能登の里海里山が平成23年に「世界農業遺産」に認定された。中でも小木地区は、豊かで多様な生物が生息する海岸線、イカ釣り漁や定置網漁などの水産業、海に関連する歴史や文化、金沢大学臨海実験所、県水産総合試験場等の研究施設を有している。このような地域の特色を生かした特別の教育課程の編成は、海と人との共生を学び、海についての理解や関心を深めることをはじめ、郷土に誇りと愛情をもった児童を育成するために効果的である。

3. 適用開始日

平成27年4月1日

※改訂後の現教育課程の開始日 令和5年4月1日

4. 能登町立小木小学校の標準授業時数

区 分	各 教 科											特 別 活 動	総合的な学習の時間	外国語活動	里海科	総授業時数
	国語	社会	算数	理科	生活	音楽	図画工作	家庭	体育	外国語	道徳					
第1学年	306		136		102	68	68		102		34	34				850
第2学年	315		175		105	70	70		105		35	35				910
第3学年	245	70	175	90		60	60		105		35	35	70	35		980
第4学年	245	90	175	105		60	60		105		35	35	70	35		1015
第5学年	175	85	175	90		50	50	60	90	70	35	35	65		35	1015
第6学年	175	105	175	90		50	50	45	90	70	35	35	60		35	1015

